



郡下の米の作付面積

昨年より更らに百六十町歩減

地方事務所が一日現在を期し調査中だつた郡下の水、陸稲作付面積は此程漸く纏つた、右によると郡内三十一ヶ町村の反別は昭和十六年以降の減少に更に輪をかけて戦後の平和建設と復員引揚者の努力補充に依る増加も却つて裏切られ昨年の八千七百五町七反歩に對して七千九百二十七町二反歩で百六十町五反の減少を示し食糧増産の道に一大脅威を來たし憂慮されて居るが町村別面積左の通り(括弧内は昨年度面積、單位は町)

反二町七二九・七

圓切換後初の黒字

本月上半期の平局の奇現象 差引純増何と七十三萬餘圓

物價の奔騰と窮迫せる食糧事情にたださへ窮乏な新開生活は日に増し深刻化し各金融機關の窓口は預金よりも拂出しが一段と大きく連日赤字の雜列、特に大衆と密接な關係を有する平野郵便局では毎日平均百人からの拂戻しもあるが、珍しくも本月初一日から十六日迄の上半期は七十三萬五千四百七十七圓の拂戻しに對して、預入れ百四十六萬一千六百圓とあつて、珍しくも七十三萬五千四百七十七圓の黒字を出した、この黒字は六月から十月迄に出たもので即ち盆前の決済等で入金を見たものが預入れられた結果で、極めて變則的のものに見られ、結局下半期は赤字は目に見えて居り、月平均すると切角のこの黒字も脆くも崩されること請合とある

市の稲作況良好

平市の十五日現在に於ける稲作々況は一時水不足に依り危ぶまれたが、その後順調な天候に恵まれて生育良好、草丈平均二尺一寸二分二厘、莖數十五本八五で平年作まで漕ぎつけた

- ▼愛國五號草丈一尺九寸四分八厘莖數一四本八三
- ▼無芒愛國草丈二尺二寸一分莖數一五八〇
- ▼撰一草丈二尺二寸莖數一九本
- ▼幾内草丈二尺五寸莖數一五三
- ▼神玉一尺七寸莖數一四本三

主食糧二石五斗八升

平驛での閏列車検査の收穫

最近主要食糧の買出しがまたも頻繁に見受けられるので平驛で五斗八升、馬鈴薯四十餘貫を買上げた

竹製品増産へ

統制組合の注意
△馬鈴薯八十五貫△雜穀三斗竹製品統制組合石城郡支部では

教育審議會 組織委員會

平市支部からは新妻支部長出席
教育組合平支部では教育民主化を旨として「教育審議會」(假稱)の結成について、縣の組織内容は委員に教員側、校長側及び父兄有識者側から各七名宛選任、これに縣教育關係者を加へて結成、この人選権は教員に

三中阪にも赤痢

蔓延の兆に平署から防疫班出動

草野村の集團赤痢は展報の如く名となつた益々猖獗を極めて居るが、郡民の防疫班を尻目に三中阪村大字中三阪字中町にも十七日夕六名の集團赤痢患者が發生、急報に依り平署及び平保健所の防疫班が出動、防疫に万全を期して居るが、益々猖獗の非れがあり、全郡民舉げて防疫に努力されたいと當局では警告を發して居るが傳染経路等は不明(患者名左の通り)

小名濱海岸で競寫會

松竹女優モデルに廿五日に

小名濱寫友クラブでは小名濱、鈴木勇氏方の自轉車を始め總計二十五日新撰上の小名濱海岸で海と松竹女優モデルとしてポトリートの競寫會を開催する、オールアマチュアカメラマンの参加を希望すると

いわき寸言

米の作付面積減反の一送とあ、食糧事情の窮迫の折柄眞に憂ふべき傾向、單なる調査でなくこれを基本に對策樹立を望む、平驛での十四五兩日の取締り、分、モデルは松竹女優五名、作品はモデルによるポトリート、小名濱海岸風景、縮切九月十五日、發表同二十一日

磐中第三十一回卒業生に告ぐ

八月三十一日(土)第三十一回卒業生クラス會開催に就き二十五日(日)迄に左記へ出缺御通知相成度し、尙時刻、會場は決定次第通知す、各位の連絡を乞ふ

高鋼板 角スコップ

在庫豊富 格安大量注文に應ず
平市町一番地(電話三八二)
磐城物産株式會社

加工票を抑へ

夏井村役場では大、小麥の供出先送せずしては加工票の發行まかりならぬと中止して居るが、全村民の意氣物々九月初旬完遂を見る運びとなる模様である、最近平市内及び近郊の業者連は加工票を持せずしても顔で行ひ、罰金をむさばりながらもぐり業者が多々あるので當局では一齋に取締りに當つて居る

高級純植物性 S.P.ポマード

全園有名化粧品店に有ります
本舗 東京 錦橋小路SP商會
支店 平野 錦橋小路SP商會

大隅電機商會

電機工事負責は
電機工事専門家に限る
湯本町三番(二三二) 電話二一三番

募集

伐採夫 數十名
日本木材株式會社
平出張所 代行 猪狩四郎

田町小野屋樂局

小野 弘
田町いわき民報社内 高野吉男

